



# 水に学び、親子で触れ合う

クリエーションなどの実践活動を通して、海についての関心を深め、豊かな人間性を養っていたべくとも、体力向上をはかり、海洋国である日本の発展に貢献するものです。

## 象潟B&G海洋センターの各水泳教室の紹介

象潟B&G海洋センターでは、青少年の健全育成を中心として、未来の地域を担う子どもたちや地域住民に、海洋性レクリエーションや水泳、水中運動等の実践活動を通して、「海（水）」についての関心を深めてもらい、豊かな人間性を養い、体力向上と健康維持・増進を図るため次の教室を行っています。

### 目的達成のための『B&Gプラン』

「施設づくり」「指導者づくり」「組織づくり」「海洋性スポーツ・レクリエーションの提供」の4事業を柱として構成しています。B&G財団の目的を達成させるには、日ごろから継続してスポーツ・レクリエーションを行える施設、海洋性レクリエーションをはじめとする各種のスポーツ・レクリエーションが正しい指導のもとで安全に行われるよう、指導者の養成やできるだけ多くの活動の場を設け、活動をともに楽しむ仲間・組織づくりを推進しています。

海や水辺などの自然と触れ合う活動を通じて、青少年の心身の育成をはじめ、地域住民の健康・体力づくりを推進するため、多くの活動機会を提供しながら、事業を展開しています。

### B&G財団の活動目的

青少年の健全育成と地域住民の健康づくり日本の将来を担う「知育・徳育・体育」の調和のとれた「青少年の育成」と「地域住民の健康」を目的に1973年に設立。「青い海」と「緑の大地」を活動の場として、青少年を中心とする国民の皆さんに、海洋性レ

#### ◎ベビースイミング教室

対象 生後6カ月から2歳児  
プールでの水あそびを親と子で触れ合いながら楽しむことを第1の目的として、水遊びを通して水中でのバランス感覚を養い、水に対する本能的な動きを引き出して水泳技術に結びつけるとともに、水に慣れることを最大の目標にしています。

ベビースイミングの効果として「肌を水にぬらすことによって風邪をひかなくなった」「ぜんそく気味の発作がなくなった」などの健康面での改善も多くあげられています。現在、18組の赤ちゃんとお母さんの方が参加しています。

#### ◎のびのび教室

対象 3・4歳児

#### ◎わんぱく教室

対象 5・6歳児

音楽体操を通してリズム感や表現力を養い、

水遊びの中で楽しさを教えるとともに、集団行動の中で社会性を身につけます。心肺機能と水泳技術の向上を目的とし東京海洋センターの実績をもとに医学的に裏付けられた「アクア運動プログラム」を取り入れています。

#### ◎チビッコ教室

対象 小学1～2年生

#### ◎ジュニア教室

対象 小学3～6年生

水慣れから泳ぎの基本的な技術を段階的に習得します。

#### ◎メンズ・レディース教室

対象 一般

水慣れから泳ぎ（クロール）の基本的な技術を最初から丁寧に指導します。

#### ◎アクアビクス

対象 一般

水中での有酸素運動とリラクゼーションを45分間行ないます。

#### 《一般開放紹介》

##### ◆開放時間

○平日（毎週火曜日は休館日）

午前の部 午前10時～午後0時30分

午後の部 午後1時30分～午後4時30分

夜間の部 午後5時30分～午後8時50分

○日曜・祝祭日

午前の部 午前10時～午後0時30分

午後の部 午後1時30分～午後5時50分

※夜間の一般開放はしていません。

問合せ先 象潟B&G海洋センター

☎43・6490

### 参加者などからの感想

#### ベビースイミング

##### 参加者からの感想

・「まだ歩くことができない赤ちゃんと一緒に楽しめるスポーツ」という所に一番魅力を感じ、ベビースイミング教室に参加する事は、マタニティスイミングサークルの時から夢でした。水の特性を利用した子供の発育や発達にも効果があり、子供に水中遊びを楽しませながら、親子の絆を深めることができます。また、親同士も育児相談や情報交換ができるし何気なく水中運動をしながらシェイプアップにつながっています。指導員の先生、保護者の皆さんも気さくで優しい方ばかり！親子揃って、毎週楽しく参加しています。

・ベビースイミングに通い、最初の頃は水嫌いのため泣いてしがみつき、ずっと抱っこをしたままでの参加でしたが、今では台からプールにジャンプしたり、深いプールでヘルパーを付け、一人で浮かんでバシバシや手足を動かして前に進むことができま。家でも水着を見つけると「プール行くー！プール！」とすぐ楽しくみているようです。「水泳教室に行かせたいけど大丈夫かな、泣くかも」と迷っているお母さん体験もできるので試してみてもいいですよ。

### 教室のお手伝いさんからの感想

#### （子どもは教室に参加中）

・2人の子供がそれぞれ、保育園の年少組に入園したと同時に水泳教室をスタートさせ、かれこれ5年通っています。はじめのころは、水に慣れるより、人に慣れるのが大変でした。親と離れ離れになるのがイヤで泣き、先生の顔を見ては泣き、知らないお友達ばかりで泣き、ずっと先生に抱っこされての教室でした。

「今日はアメもらえる日だっ」「今日は写真の日だっ」「お教室10回頑張った人には、まほうびあるんだっ」「子供を勇気付けていくうちに、徐々に子供たちなりの頑張る目標ができて「今日は顔に水がかつても泣かなくなった」「すべり台楽しかった」「ひとりじゃポンでできたよ」など、少しずつできることが増えて自信をつけていきます。「すこいね、頑張ったね！」と言われた時の子供たちの得意な表情が、またいいですね。仁賀保、金浦、象潟といろんな地域の子供たちとお友達になれるのも魅力のひとつです。お母さんたちも子供たちを待っている間に、いろんな情報交換の場としても使っています。

### 人事異動

8月1日付

総務部総務課付・県派遣 秋田県由利地域振興局地域企画課 島海まるっと観光振興班（建設部建設課建設係主査） 金明男